

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日中国民相互理解増進経費	担当部署	アジア大洋州局・南部アジア部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度開始	担当課室	中国・モンゴル第一課	課長 石川 浩司				
会計区分	一般会計	施策名	I-1 アジア大洋州地域外交					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第41条	関係する計画、 通知等						
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	日中両国民のお互いに対する国民感情は決して芳しいとは言えない状況が長続きしている。このような状況を打破するために、日中両政府を中心とした両国民の相互理解の増進や国民感情の改善を目的とする協議の枠組を立ち上げ、本枠組に於いて目的達成に向けた具体的措置を検討、実現し、国民感情を改善することを目指す。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	(本件は、現在中国側と調整中のものであり、最終的には調整が了することを待つ必要があるものの、以下を想定している。)文化交流、青少年交流及び民間交流を議題の三本柱とし、最終目的として、中国側青少年の親日感情醸成や中国国民一般の正確な対日理解の促進の構造化を掲げつつ、その過程で反日テレビドラマの低減や中国側の歴史教育の内容変更といったところにも切り込んでいくことを想定。枠組としては、日本側議長を外務大臣、中国側議長を国務委員として中国側の検討を促しているところ(一般論として、部横断的な問題について中国の縦割り行政からくる問題を克服する必要も踏まえ、よりハイレベルからトップダウンで指示を出してもらうことを念頭に置いたもの)。基本的には、1年に1回程度の協議を持ち回りで実施することを想定。							
実施方法	■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	5	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計		-	-	-	-	5	
	執行額		-	-	-			
執行率(%)		-	-	-				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	内閣府「外交に関する世論調査」において、中国に対して、「親しみを感じる」を26.3から5ポイント増加させる。中国の日本に対する国民感情については、言論NPOが実施する世論調査を参考に、5ポイントの上昇を目指す。		成果実績		-	-	-	31.3
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	年1回双方の議長及び関係者が集う会合を実施する。		活動実績 (当初見込み)	協議 回数	-	-	-	-
単位当たり コスト	4.6百万(円/回)		算出根拠	単価当たりコスト=協議開催経費/回数				
平成 24・25 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	通訳謝金	-	0.6					
	機材借料	-	0.4					
	旅費	-	2					
	会議費	-	1.5					
	消耗品等	-	0.07					
		-						
		-						
計	-	5						

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		外交政策に関わる事業となっており、国が実施すべき事業。 日中首脳が確認した協力であり、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	－	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		可能な限り、競争入札あるいは企画競争の実施により、支出額の削減、適正な支出先の選定に努める。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		より高い精度で事後評価の結果が得られるよう、設問項目及び内容を精査する。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名		
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	経費節約に努め、目標達成にむけ協議をおこなっていく。			
予算監視・効率化チームの所見				
		－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー			平成23年行政事業レビュー	